

第13回久慈市議会定例会議会議録（第4日）

議事日程第4号

平成29年6月21日（水曜日）午前10時00分開議

- 第1 請願受理第7号（総務委員長報告・質疑・討論・採決）
- 第2 請願受理第5号（教育民生委員長報告・質疑・討論・採決）
- 第3 議案第3号、議案第4号（産業建設委員長報告・質疑・討論・採決）
- 第4 議案第1号（質疑・討論・採決）
- 第5 議案第2号（質疑・討論・採決）
- 第6 発議案第12号、発議案第13号（採決）
- 第7 議員派遣の件（採決）

会議に付した事件

- 日程第1 請願受理第7号 日本政府に対し、核兵器禁止条約の国連会議に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書提出に関する請願
- 日程第2 請願受理第5号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、平成30年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願
- 日程第3 議案第3号 市営住宅等条例の一部を改正する条例
議案第4号 横沼漁港災害復旧（28災第5号沖防波堤）工事の請負変更契約の締結に関し議決を求めることについて
- 日程第4 議案第1号 平成29年度久慈市一般会計補正予算（第1号）
- 日程第5 議案第2号 平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 日程第6 発議案第12号 核兵器禁止条約の交渉会議への参加と条約実現への努力を求める意見書の提出について
発議案第13号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書の提出について
- 日程第7 議員派遣の件

出席議員（23名）

- 1 番 豊 卷 直 子君 2 番 岩 城 元君
- 3 番 小 倉 利 之君 4 番 黒 沼 繁 樹君
- 5 番 山 田 光君 6 番 上 山 昭 彦君
- 7 番 泉 川 博 明君 8 番 澤 里 富 雄君
- 9 番 二 子 賢 一君 10 番 下川原 光 昭君
- 11 番 桑 田 鉄 男君 12 番 畑 中 勇 吉君
- 13 番 佐々木 栄 幸君 14 番 砂 川 利 男君
- 15 番 中 平 浩 志君 16 番 小野寺 勝 也君
- 17 番 城 内 仲 悦君 18 番 山 口 健 一君
- 19 番 八重櫻 友 夫君 21 番 高屋敷 英 則君
- 22 番 宮 澤 憲 司君 23 番 大 沢 俊 光君
- 24 番 濱 欠 明 宏君

欠席議員（1名）

- 20 番 下 館 祥 二君

事務局職員出席者

- 事務局長 澤口 道夫 事務局次長 及川 忠則
- 議事係長 皆川 賢司 議事係主査 長内 紳悟

説明のための出席者

- 市 長 遠藤 謙一君 副 市 長 中居 正剛君
- 総 務 部 長 澤里 充男君 総合政策部長 中務 秀雄君
- 総合政策部部長 川合 政伸君 生活福祉部長 (兼)福祉事務所長 皆川 隆夫君
- 産業経済部長 山田 一徳君 建設 部 長 (兼)水道事業所長 滝沢 重幸君
- 会計管理者 米澤 喜三君 山形総合支所長 鹿糠沢光夫君
- 教育委員長 成田 不美君 教 育 長 加藤 春男君
- 教 育 部 長 和野 一彦君 総 務 課 長 (併)選管事務局長 夏井 正悟君
- 財 政 課 長 久慈 清悦君 政策推進課長 大崎 健司君
- 教育委員会 教育総務課長 大橋 卓君

~~~~~  
午前10時00分 開議

○議長（中平浩志君） ただいまから本日の会議を開きます。

欠席通告が、下館祥二議員からありました。

~~~~~  
諸般の報告

○議長（中平浩志君） 諸般の報告をいたします。議員発議案2件及び当職からの提出議案1件をお手元に配付してあります。

〔参 考〕

発議案第12号

核兵器禁止条約の交渉会議への参加と条約実現への努力を求める意見書の提出について

上記の議案を別紙のとおり、久慈市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

平成29年6月21日提出

久慈市議会議長 中 平 浩 志 様

提出者 久慈市議会議員 澤里 富雄

提出者 久慈市議会議員 山口 健一

提出者 久慈市議会議員 濱欠 明宏

提出者 久慈市議会議員 高屋敷英則

提出者 久慈市議会議員 小野寺勝也

核兵器禁止条約の交渉会議への参加と条約実現への努力を求める意見書

昨年12月23日、国連総会において核兵器禁止条約の制定交渉を本年3月から開始する決議が賛成多数で採択された。

核兵器を条約で禁止し、廃絶することについては、長年にわたって国際社会が強く求めてきたところであるが、我が国は多くの核兵器保有国に同調し、この決議に対し反対票を投じた。

我が国は、核兵器の非人道性、残虐性を自ら体験した唯一の被爆国として、とりわけ核兵器廃絶への取り組みに積極的に貢献してきたところであり、政府は各国政府と協力して積極的にその役割を果たしていくことが求められている中、この決議に反対し、さらに本年3月に開催された核兵器禁止条約の国連会議（第1回交渉会議）に参加しなかったことは、国民や被爆者に対して背を向ける態度と言わざるを得ない。

よって、国においては、核兵器により唯一国民が被爆した国として、核兵器廃絶の取り組みを推進するため、6月15日から国連本部で開催されている核兵器禁止条約の制定に向けた第2回交渉会議に参加し、条約の実現に努力するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年6月21日

岩手県久慈市議会

議長 中 平 浩 志

衆議院議長 殿

参議院議長 殿

内閣総理大臣 殿

総務大臣 殿

外務大臣 殿

内閣官房長官 殿

発議案第13号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書の提出について

上記の議案を別紙のとおり、久慈市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

平成29年6月21日提出

久慈市議会議長 中 平 浩 志 様

提出者 久慈市議会議員 高屋敷英則

提出者 久慈市議会議員 山口 健一

提出者 久慈市議会議員 濱欠 明宏

提出者 久慈市議会議員 澤里 富雄

提出者 久慈市議会議員 小野寺勝也

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書

学校現場における課題が複雑化・困難化する中で子供たちの豊かな学びを実現するためには、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが不可欠である。

そのためには教職員定数改善などの施策が最重要課題となっている。公益財団法人連合総合生活開発研究所の教職員の働き方・労働時間に関する報告書では、7～8割の教員が一月の時間外労働が80時間となっていること、一割がすでに精神疾患に罹患している可能性が極めて高いことなどが明らかにされている。明日の日本を担う子供たちを育む学校現場において、教職員が人間らしい働き方ができるための長時間労働は正が必要であり、そのための教職員定数改善も欠かせない。

義務教育費国庫負担制度については、平成18年「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられ、いくつかの自治体においては、厳しい財政状況の中、独自財源による定数措置が行われ

ているが、地方自治体の財政を圧迫していることから、国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子供たちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。

ゆたかな子どもの学びを保証するための条件整備は不可欠であることから、下記事項が実現されるよう強く要望する。

記

- 1 計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年6月21日

岩手県久慈市議会
議長 中平浩志

衆議院議長 殿
参議院議長 殿
内閣総理大臣 殿
総務大臣 殿
財務大臣 殿
文部科学大臣 殿

~~~~~

#### 日程第1 請願受理第7号

○議長（中平浩志君） これより、本日の議事日程に入ります。

日程第1、請願受理第7号を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。畑中総務委員長。

〔総務委員長畑中勇吉君登壇〕

○総務委員長（畑中勇吉君） 本定例議会において、総務委員会に付託されました請願2件について、去る6月16日に委員会を開催し、審査いたしましたので、その概要と結果についてご報告いたします。

まず、請願受理第7号「日本政府に対し、核兵器禁止条約の国連会議に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書提出に関する請願」について申し上げます。

本請願は、核兵器を禁止する法的拘束力のある協定について交渉する場である核兵器禁止条約の国連会議に世界で唯一の被爆国として参加をし、条約実現のた

めに努力するよう、国及び関係行政庁への意見書提出を求めるものであります。

なお、審査にあたっては、請願者からの意見陳述を受け、委員間討議を行ったところであります。以下、審査の概要について申し上げます。

まず、請願要旨について、条約実現に真剣に努力するというより、核兵器廃絶を強く表現にしてはどうかと尋ねたのに対し、国連会議においては、核兵器禁止条約の締結に向けて会議を実施しているところであり、核の廃絶としての話し合いは行われていないためとの説明がありました。また、真剣に努力するとの意味合いについて尋ねたのに対し、条約策定にあたって唯一の被爆国としてイニシアティブを持ってリードしてほしいという思いからとの説明がありました。

次に、委員間討議では、原水爆禁止世界大会及び国民平和大行進などの運動と本請願との関係性について、唯一の被爆国としての世界平和への発信などについて発言があったところであります。

採決の結果、請願受理第7号は、全員異議なく採択すべきものと決しました。

なお、請願受理第6号「テロ等組織犯罪準備罪法の撤回・廃止を求める請願」については、継続審査としております。

以上で、委員長報告を終わります。

○議長（中平浩志君） ただいまの委員長報告に対し、質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

次に、討論であります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 討論なしと認めます。

それでは、採決いたします。

請願受理第7号「日本政府に対し、核兵器禁止条約の国連会議に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書提出に関する請願」については、委員長の報告のとおり採択することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中平浩志君） 起立全員であります。よって、請願受理第7号は、採択と決しました。

なお、請願受理第6号「テロ等組織犯罪準備罪法の撤回・廃止を求める請願」については、継続審査とな

ります。

~~~~~

日程第2 請願受理第5号

○議長（中平浩志君） 日程第2、請願受理第5号を議題といたします。

以上に関し、委員長の報告を求めます。山口教育民生委員長。

〔教育民生委員長山口健一君登壇〕

○教育民生委員長（山口健一君） 本定例会議において、教育民生委員会に付託されました請願1件について、去る6月19日に委員会を開催し、審査いたしましたので、その概要と結果についてご報告申し上げます。

それでは、請願受理第5号「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元を図るための平成30年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願」について申し上げます。

本請願は、7割から8割の教職員の時間外労働は、月80時間の過労死ラインとなっており、あすの日本を担う子供たちを育む学校現場において教職員が人間らしい働き方ができるための長時間労働是正、教職員定数改善が必要である。また、幾つかの自治体においては、厳しい財政状況の中、独自財源による定数措置を行っているが、地方自治体の財政を圧迫している。国の施策として定数改善に向けた財源保障や、子供たちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることを保障するための条件整備は不可欠である。そのため、政府の来年度予算編成において計画的な教職員定数改善を推進すること。教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。以上の2点が実現されるよう、国の関係機関に対し、意見書を提出してほしいというものであります。

審査にあたりましては、請願者からの意見陳述を受け、委員間討議を行ったところであります。

審査の過程におきましては、正規教職員以外の非常勤講師などが増加している現状について、地域による教職員の年齢のアンバランスについて、これまでの請願に対する国・県の状況などについて質疑説明が交わされたところであります。

また、委員間討議におきましても、教職員不足により、専門外の教科を教えている状況にあること、委員会として教育現場の実態を調べる必要があるのではな

いかなどの意見が交わされたところであります。

採決の結果、請願受理第5号は、全員異議なく採択すべきものと決しました。

以上で、委員長報告を終わります。

○議長（中平浩志君） ただいまの委員長報告に対し、質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

次に、討論であります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 討論なしと認めます。

それでは、採決いたします。

請願受理第5号「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための平成30年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願」は、委員長の報告のとおり採択することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中平浩志君） 起立全員であります。よって、請願受理第5号は、採択と決しました。

~~~~~

## 日程第3 議案第3号、議案第4号

○議長（中平浩志君） 日程第3、議案第3号及び議案第4号を議題といたします。

以上に関し、委員長の報告を求めます。城内産業建設委員長。

〔産業建設委員長城内仲悦君登壇〕

○産業建設委員長（城内仲悦君） 本定例会議において、産業建設委員会に付託されました議案2件について、去る6月16日に委員会を開催し、審査いたしましたので、その経過と結果についてご報告申し上げます。

なお、委員会では審査にあたり、議案第3号に関し、現地調査を行ったところであります。

それでは、議案第3号「市営住宅等条例の一部を改正する条例」について申し上げます。

本案は、整備後57年が経過し、老朽化の著しい宇部和野平地区住宅及び宇部日向地区住宅に関し、今回新たに集約して建て替え建設工事を進めてきた住宅の一部を供用開始するため、市営住宅等条例に宇部団地を追加しようとするものであります。

審査の過程におきましては、残り建て替え工事の完成見通し、優先入居と一般公募入居の考え方、市営住

宅に係る需要供給バランス、民間賃貸物件の市内動向、設計坪単価のあり方、現入居世帯の状況等について質疑が交わされたところであります。

採決の結果、議案第3号は、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第4号「横沼漁港災害復旧（28災第5号沖防波堤）工事の請負変更契約の締結に関し、議決を求めることについて」、申し上げます。

本案は、平成28年9月7日に議会の議決を経て、山口建設株式会社と契約締結した当該工事に関し、契約金額を1億6,200万円に1,412万3,160円を増額し、1億7,612万3,160円で請負変更契約を締結しようとするものであります。

審査の過程におきましては、消波ブロックの再利用可能個数が当初より数量減となった経緯、工事完了見通しについて質疑が交わされたところであります。

採決の結果、議案第4号は、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、ご報告申し上げます。

○議長（中平浩志君） ただいまの委員長報告に対し、質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

次に、討論であります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 討論なしと認めます。

それでは、採決いたします。

議案第3号「市営住宅等条例の一部を改正する条例」、議案第4号「横沼漁港災害復旧（28災第5号沖防波堤）工事の請負変更契約の締結に関し、議決を求めること」について、以上2件は、委員長の報告のとおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中平浩志君） 起立全員であります。よって、議案第3号及び議案第4号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第4 議案第1号

○議長（中平浩志君） 日程第4、議案第1号「平成29年度久慈市一般会計補正予算（第1号）」を議題といたします。

議案の審査方法についてお諮りいたします。

第1条、歳入歳出予算の補正については、歳入歳出ともそれぞれ款ごとに説明を受け、審査を行うことにしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） ご異議なしと認めます。よって、そのように決定いたしました。

この際、議員各位に申し上げます。補正予算に対する質疑は、補正予算書に計上されている内容に対して行うよう、ご留意願います。

第1条、歳入歳出予算の補正、歳入、9款地方交付税、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） それでは、事項別明細書によりご説明を申し上げます。

12ページをお開き願います。歳入、9款1項1目地方交付税であります。震災復興特別交付税406万1,000円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。17番城内仲悦君。

○17番（城内仲悦君） この地方交付税ですが、全体をいつも聞くんですけど、震災復興特別交付税というのは、そうすると、今度の補正でトータル幾らになるのか、今後もっとふえるのか、どういうこれは交付税なるのか、お聞かせください。

○議長（中平浩志君） 澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） トータルにつきましては、ただいま確認をしてご答弁を申し上げたいと思いますが、どういったものに使われるかということでございますが、震災復興に関する事業に充当する交付税ということになりますので、今回の場合は、406万1,000円でございますが、震災復興に関して、歳出のほうで出てまいりますけれども、水産振興のマスタープランとか、それから牧草地の放射線対策、それから北三陸ロケツーリズム等の財源として充当しようとするものでございます。

以上でございます。

○議長（中平浩志君） 17番城内仲悦君。

○17番（城内仲悦君） これは、さらに今年度も追加補正というのが出てくるんですか。それとも今回の6月補正で終わりなのか、今後の動向はどうなんですか。

○議長（中平浩志君） 澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） これで最後ということに

なるかどうかというのは、事業の新たな指定なり、認定が受けられれば、それを特別交付税として措置されるものでございますので、現在のところは、予定はしておりませんが、今後、出てくる可能性はございます。

以上でございます。

○議長（中平浩志君） 17番城内仲悦君。

○17番（城内仲悦君） 再度、確認しますが、この震災災害特別交付税というものは、今6年目に入っていますけど、6年目ですよ、今。これは、今後、いつまで、時限的には、例えば、来年度もあり得る交付税なのか、今年度で終わるような交付税なのかということで、震災復興特別交付税という名前の交付税は、いつまで続くものなのかお聞かせください。

○議長（中平浩志君） 澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 終期というものについては、今、まだいつまでというふうな形ではございませんが、復興の事業が、久慈市の場合においては、終了するまでにおいて、その復興に関する事業が、いわゆる基金でも復興基金の交付金事業等の基金があるわけでございますので、それを使った事業、それらが終了するまではこういった形で措置される部分があるかどうかというふうに考えております。

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

13款国庫支出金、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 13款国庫支出金2項国庫補助金でございますが、1目総務費補助金は、被災者支援総合交付金188万3,000円の増額、2目民生費補助金は、地域介護福祉空間整備等施設整備交付金248万6,000円の増額、4目農林水産業費補助金は、山村活性化支援交付金600万円の増額、5目商工費補助金は、東北観光復興対策交付金203万7,000円の増額、6目土木費補助金は、社会資本整備総合交付金街路整備事業280万円の減額、7目教育費補助金は、緊急スクールカウンセラー等活用事業30万4,000円の増額、この項は、合わせて991万円の増額を計上いたしました。

以上でございます。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

14款県支出金、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 14款県支出金2項県補助

金でございますが、1目総務費補助金は、クリーンエネルギー導入支援事業716万6,000円の増、ほか2件の増、合わせて2,498万1,000円の増額、4目農林水産業費補助金は、岩手地域農業マスタープラン実践支援事業424万7,000円の減、ほか3件の増、合わせて4万円の増額、この項は、合わせて2,502万1,000円の増額を計上。3項委託金でございますが、5目土木費委託金は、河川維持修繕業務7万8,000円の増額、7目教育費委託金は、防災教育復興教育推進事業40万円の増額、この項は、合わせて47万8,000円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

17款繰入金、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 17款繰入金1項基金繰入金でございますが、1目財政調整基金繰入金は、1,086万8,000円の増額、3目東日本大震災復興交付金基金繰入金は、1,494万7,000円の増額、この項は、合わせて2,581万5,000円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

19款粗収入、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 19款諸収入4項4目雑入でございますが、自治総合センターコミュニティ助成金1,870万円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

20款市債、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 14ページをお開き願います。20款1項市債でございますが、歳出予算に計上いたしました各事業のうち、適債事業について市債を発行しようとするもので、街路整備事業費250万円の増、ほか1件の増、この項は、合わせて1億1,040万円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

次に、歳出、2款総務費、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 16ページをお開き願います。歳出、2款総務費1項総務管理費であります。1目一般管理費は、市道地下道東口線蛍光灯修繕等経費として、台風災害復旧経費680万8,000円の増、ほか1件の増、合わせて756万4,000円の増額、6目企画費は、新規事業として避難所等への自立分散型エネルギー供給体制の導入に必要な調査、計画を策定する自立分散型エネルギー導入計画策定事業費995万円の増、同じく新規事業として、侍浜町桑畑地区が実施するコミュニティ施設建設に対する補助金として、コミュニティセンター等建設事業補助金1,900万円の増、ほか1件の増、2件の財源更正、合わせて3,105万円の増額、10目諸費は、財源更正のため補正額の増減はありません。この項は、合わせて3,861万4,000円の増額を計上。2項徴税費であります。2目賦課徴収費は、徴収事務経費7万3,000円の増額を計上いたしました。以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。17番城内仲悦君。

○17番（城内仲悦君） このコミュニティセンター建設工事補助金、大変いいことですね。これは、競争率が極めて高いんです。ここ数年ぶりに、今回、採択になったようですけど、市内でこの採択を求めている地域は、今、どのぐらい来ているんでしょうか。内容をお聞かせください。

○議長（中平浩志君） 中務総合政策部長。

○総合政策部長（中務秀雄君） コミュニティセンターの要望があったのは、採択された桑畑町内会を入れまして、4町内会でございます。

○議長（中平浩志君） 17番城内仲悦君。

○17番（城内仲悦君） 年に1つ当たればいいというような状況であるわけですが、これは引き続き努力いただいて、被災ということもありますけど、非常にいい補助制度ですし、なかなか1,500万と400万で1,900万ですけれども、このぐらいの補助がないと地域で、まさにコミュニティ事業、それから、避難所としても使うためのトイレの整備を含めて非常にいい制度を積極的に、これは推進していただきたいんです

が、毎年当たればいいんですが、なかなかそういう状況にないんですけど、その努力の方向についてお聞かせください。

○議長（中平浩志君） 中務総合政策部長。

○総合政策部長（中務秀雄君） 今議員ご指摘のとおり、このコミュニティセンター、県内各市町村から非常に要望が多く、久慈市においても25年度に寺里公民館以来のということになりまして、毎年というのは、まず難しいということでございます。いずれ、市といたしましても、一旦、県に推薦上げますので、その段階でのいろいろと努力はしていきたいというふうに思っています。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

3款民生費、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 3款民生費1項社会福祉費であります。1目社会福祉総務費は、国保特別会計事業勘定繰出金50万5,000円の増額、2目老人福祉費は、高齢者施設が実施する防犯対策強化に対する補助金として、地域介護福祉空間整備等施設整備事業補助金248万6,000円の増額、この項は、合わせて299万1,000万円の増額を計上。2目児童福祉費であります。2目児童福祉運営費は、子供のための教育・保育給付事業費5,000円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

4款衛生費、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 4款衛生費1項保健衛生費であります。1目保健衛生総務費は、保健センターの維持管理費16万2,000円の増、ほか1件の増、1件の財源更正、合わせて31万4,000円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。17番城内仲悦君。

○17番（城内仲悦君） 元気の泉の関係の維持費に関連しますが、その辺は地盤が悪いんで、悪いというか、ご存じかと思いますが、建物はいいとしても建物と駐車場との落差とか、さまざま出ているようなんですが、その辺の実態どう捉えてか、修正していこうとす

るのかお聞かせいただきまして、第1点。それから、私、前からしゃべっているんです。元気の泉の中庭の関係、あの利用方法について、依然として放置したことになっているんですが、手狭の状況の中で、あの施設活用の仕方、もっとあるんじゃないかというふうに思うんですが、以前にも検討をお願いした経過があるんですけども、それを検討しているのかどうか。あのままずっと、中庭について現状のままで放置していくのか、さっぱり活用されていないんですが、お聞かせください。

○議長（中平浩志君） 皆川生活福祉部長。

○生活福祉部長（皆川隆夫君） まず、元気の泉の施設の実態でございますが、建築から相当年数たっておりますから、地盤等下がっている箇所は確かにございます。それについては、調査をさせていただいて、実態を把握をしたいと思います。それから、中庭の件でございますが、こちらのほうは、常々、職員でいろいろ整理をしているところでございますが、その活用については、改めて検討させていただきます。

以上でございます。

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

6款農林水産業費、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 16ページを開き願います。

6款農林水産業費1項農業費であります。2目農業総務費は、農業近代化資金利子補給6,000円の増額、3目農業振興費は、新規事業として山根地域において、地域資源の活用状況調査を行い、商品開発や販路拡大を検討する山根地域山村活性化支援事業費600万2,000円の増、同じく新規事業として日野沢館石会が実施する、地域資源を活用した地域活性化の取り組みに対する補助金として、岩手中山間地域いきいき暮らし活動支援事業補助金73万5,000円の増、ほか1件の減、合わせて37万6,000円の増額、4目畜産業費は、岩手地域農業マスタープラン実践支援事業費529万3,000円の増、ほか1件の増、合わせて534万9,000円の増額、この項は、合わせて537万1,000円の増額を計上。2項林業費であります。2目林業振興費は、森林山村多面的機能発揮対策交付金事業補助金4万5,000円の増額を計上、3項水産業費であります。2目水産業振興費は、新規事業として水産振興マスタープランを作成する水産業漁村復興支援調査事業費1,868万4,000円の増、同じく新規事業として久慈市水産振興協議会が

実施する外来船誘致活動に対する補助金として、水揚げ強化活動支援事業補助金50万円の増、合わせて1,918万4,000円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

7款商工費、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 7款1項商工費であります。3目観光費は、新規事業としてロケツーリズムの受け入れ態勢の構築を検討する北三陸ロケツーリズム体制構築事業254万7,000円の増、同じく新規事業として久慈商工会議所が実施する小規模事業者の商品開発、販路拡大事業に対する補助金として、地域力活用新事業無限大全国展開プロジェクト事業補助金100万円の増、ほか2件の財源更正、合わせて354万7,000円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。6番上山昭彦君。

○6番（上山昭彦君） 北三陸ロケツーリズム体制構築事業でございますが、これは、セミナーやワークショップを行うということのようでございますが、具体的にその辺の予定とか決まっていらっしゃるのでしょうか。

○議長（中平浩志君） 山田産業経済部長。

○産業経済部長（山田一徳君） 具体的なのはこれからになりますが、いずれロケツーリズム事業、官公庁が非常に力を入れている事業でございます。2020年に東京オリンピックが開催されると。これに向けて、どんどん外国人観光客が日本を訪れると。それは、東京のみならず、地域にも波及させていかなければならないと。そこで、重要な観光資源といいますか、になるのが、この大河ドラマとか朝の連続ドラマとか映画で放映になったロケ地、これが、例えば、そういったロケ地を訪ねて、物語の世界に浸り、その地域にファンになってもらうこと、こういった部分、非常に重要であるというふうに思っておりまして、具体的にはロケハンを実際に、ロケハンの製作者等に久慈に来ていただいて、その製作者の目から久慈を見ていただいて、「ここはいいね」というのを番組等つくっていただいて流してもらったり、今、上山議員が言ったその体制

構築も必要でございますので、講師を招いてワークショップを開いたり、あるいは海外ということで、久慈が一番多いのは、昨年度、約6割の方が台湾の関係ということで、台湾に非常に明るい講師を招いてのそういった指導を受けたり、そういった展開をやっていると思っています。

以上です。

○議長（中平浩志君） 6番上山昭彦君。

○6番（上山昭彦君） 2013年には、ロケーションジャパン大賞というものを「あまちゃん」がいただいておりますし、商工会議所のほうでロケツーリズムについては、結構、研修会をやっていますが、商工会議所とかの連携とかもお考えでしょうか。

○議長（中平浩志君） 山田産業経済部長。

○産業経済部長（山田一徳君） 今回の補正予算にも計上させていただいておりますが、地域力活用新事業無限大全国展開プロジェクト事業補助金を計上させていただいております。恐らくここの連携がかなり出てくると思います。ここは、この事業、こはくに焦点を充てて、といいますのは、こはくの事業展開できるのは、恐らく日本全国見ても久慈しかないだろうと、これをもっともっと普及させていきたい、「あまちゃん」でもこはくが重要なそういった材料になりましたし、そういった連携というのは、かなり出てくるものだろうというふうに思っております。

○議長（中平浩志君） 16番小野寺勝也君。

○16番（小野寺勝也君） 今出た全国展開プロジェクト事業費補助金100万円、金額としては少ないんですけど、全体の事業費と今ちょっと出ないですが、事業内容について、もう少し詳しく教えてください。

○議長（中平浩志君） 山田産業経済部長。

○産業経済部長（山田一徳君） 昨年度に、約300万円弱のあれで、商工会議所が事業主体、事業主体は商工会議所でございますが、調査事業を実施しております。そこで、これをやっというのが決まったのが、こはくをつくる際、加工する際、大量の作業くずが出てまいります。この作業くずをもっと有効に活用できないかということで、こはくと言え、本当にロマンを感じさせるものだと思っております。宝飾品として非常に人気があると思っておりますが、若干、高いという部分もあるだろうと思っております。もっと汎用性のある商品として手ごろな価格でそういった

商品をつくれないうことを、本年度、主な事業としてはそういう形で取り組んでいくということで、これは久慈市の市内の事業者を紹介して、それを希望する需要がみずからつくっていく。具体的には、例えば、ボタンでありますとか、ブレスレットでありますとか、判こでありますとか、あるいはアロマキャンドルとかいろいろ、今、想定されているところでございまして、そこから、やっぱりこはくいいねということになってくると、宝飾品にも本当のものを買ってみたいと、そっちまでいくと思っております、決して、これはバッティングするものではないと思っております。もっともっと久慈市は、このこはくをメインとして事業展開していきたいということでのこの事業でございます。事業費は330万でございます。この3分の2を日本商工会議所から商工会議所が受けると、残りの3分の1の110万になるわけでございますが、その100万円を久慈市が、今回助成をし、10万円が商工会議所の負担ということになります。

○議長（中平浩志君） 17番城内仲悦君。

○17番（城内仲悦君） 今のロケツーリズムに関連するかと思うんですが、のんさんが岩手銀行の顔になりまして戻ってきました。そこで――

○議長（中平浩志君） 補正予算ですので、よろしくお願ひします。

質疑を打ち切ります。

8款土木費、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 20ページをお開き願ひします。8款土木費1項土木管理費であります。1目土木総務費は、岩手県三陸沿岸道路整備促進期成同盟会負担金5万4,000円の増額を計上、2項道路橋梁費であります。2目道路維持費は、道路維持補修経費297万9,000円の増額、3目道路新設改良費は、復興関連道路新設改良事業費200万円の増額、この項は、合わせて497万9,000円の増額を計上。3項河川費であります。1目河川改良費は、河川維持修繕事業委託経費7万8,000円の増額を計上、5項都市計画費であります。2目街路事業費は、財源更正のため補正額の増減はございません。5目公園費は、公園維持管理費45万円の増、ほか1件の組みかえとなります。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

9款消防費、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 9款1項消防費でありませんが、5目災害対策費は、災害対策事業費50万円の増、ほか1件の増、合わせて210万円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。17番城内仲悦君。

○17番（城内仲悦君） ここでのコミュニティ助成事業の内容をお聞かせください。

○議長（中平浩志君） 澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） このコミュニティ助成事業補助金でございますが、自主防災組織に対する補助金ということでございますが、湊下組が、今回、補助金の対象ということになります。それで、中身的には防災組織のほうで整備する備品等に対する補助ということでございまして、内容といたしましては、物置とかテントとか運搬機器、発電機等を整備する部分について補助金が160万円ということでございます。

以上でございます。

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

10款教育費、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 22ページをお願いいたします。10款教育費1項教育総務費でございますが、2目事務局費は、岩手県難聴言語障がい教育研究会負担金5,000円の増額、5目教育研究指導費は、岩手の復興教育学校支援事業費40万1,000円の増、ほか1件の増、合わせて71万2,000円の増額、この項は、合わせて71万7,000円の増額を計上。2項小学校費でございますが、1目学校管理費は、久慈湊小学校の特別教室棟と普通教室棟のつなぎ部分の屋根等を改修する経費として、学校維持補修経費304万円3,000円の増額を計上。4項社会教育費でございますが、3目文化会館費は、文化会館運営管理費32万3,000円の増、ほか1件の組みかえ、5項保健体育費でございますが、2目体育施設費は、体育施設維持管理費158万円7,000円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

11款災害復旧費、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 22ページから25ページになります。11款災害復旧費でございますが、平成28年台風第10号に関する災害復旧経費として、1項農林水産施設災害復旧費は、合わせて1,190万8,000円の増額を計上、2項公共土木施設災害復旧経費は、24ページにあります。4項その他公用施設災害復旧費は、70万2,000円の増額を計上いたしました。

以上です。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

次に、第2条債務負担行為の補正、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 第2条でございますが、第2条の前に、先ほど答弁保留をしておりました震災復興特別交付税のこれまでの総額ということでございますが、総額、23年度から交付されておりますけれども、28年度末で83億9,500万円ほどになります。それと、今回、予算額と合わせますと、現在のところ、約88億円というふうに捉えております。

それでは、第2条に入りたいと思います。

債務負担の補正につきまして、表によりご説明を申し上げます。

4ページをお願いいたします。第2表、債務負担行為補正でございますが、農業近代化資金利子補給を表のとおり追加しようとするものであります。

以上であります。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

次に、第3条地方債の補正、説明を求めます。澤里総務部長。

○総務部長（澤里充男君） 第3条地方債の補正につきまして、表によりご説明を申し上げます。

6ページをお願いいたします。第3表、地方債補正でございますが、過年発生単独災害復旧事業を追加するとともに、街路整備事業について表のとおり限度額を変更しようとするものであります。

以上であります。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

以上で質疑を終わります。

次に、討論であります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 討論なしと認めます。

それでは、採決いたします。

議案第1号「平成29年度久慈市一般会計補正予算（第1号）」は、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中平浩志君） 起立全員であります。よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

#### 日程第5 議案第2号

○議長（中平浩志君） 日程第5、議案第2号「平成29年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）」を議題といたします。

お諮りいたします。本案は、歳入歳出別に説明を受け、審議を行うことにしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） ご異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

第1条、歳入歳出予算の補正、歳入、説明を求めます。皆川生活福祉部長。

○生活福祉部長（皆川隆夫君） それでは、議案第2号について、事項別明細書によりご説明を申し上げます。

8ページ、9ページをごらん願います。2、歳入であります。9款繰入金1項1目一般会計繰入金は、被災者支援総合交付金事業の実施に伴う繰入金として50万5,000円の増額を計上いたしました。

以上でございます。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

次に、歳出、説明を求めます。皆川生活福祉部長。

○生活福祉部長（皆川隆夫君） 次に、10ページ、11ページをごらん願います。3、歳出であります。8款1項保健事業費1目特定健康診査等事業費は、被災者支援総合交付金事業の実施に係る費用として50万

5,000円の増額を計上いたしました。

以上でございます。

○議長（中平浩志君） 質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 質疑を打ち切ります。

以上で質疑を終わります。

次に、討論であります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） 討論なしと認めます。

それでは、採決いたします。

議案第2号「平成29年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）」は、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中平浩志君） 起立全員であります。よって、議案第2号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第6 発議案第12号、発議案第13号

○議長（中平浩志君） 日程第6、発議案第12号及び発議案第13号を議題といたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております発議案2件は、各党派共同提案でありますので、会議規則第37条第3項の規定及び先例により、議事の順序を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） ご異議なしと認めます。

それでは、採決いたします。

発議案第12号「核兵器禁止条約の交渉会議への参加と、条約実現への努力を求める意見書の提出について」、発議案第13号「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書の提出について」、以上の2件は、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中平浩志君） 起立全員であります。よって、発議案第12号及び発議案第13号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

#### 日程第7 議員派遣の件

○議長（中平浩志君） 日程第7、議員派遣の件を議題といたします。

お諮りいたします。地方自治法第100条第13項及び久慈市会議規則128条の規定に基づき、議会改革推進会議・広聴広報会議先進地視察、平成29年度平庭地域町村議会議員連絡協議会総会及び道ネットワークシンポジウムについて、お手元に配付のとおり、それぞれ委員を派遣することにいたしたいと思ます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中平浩志君） ご異議なしと認めます。よって、議員派遣の件は、可決されました。

~~~~~

終了

○議長（中平浩志君） 以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

これをもって本日の会議を閉じ、第13回久慈市議会定例会議を終了いたします。

午前10時49分 終了